

様式 2

令和 3 年度 生徒自ら行う学習環境整美事業実績報告書

令和 4 年 3 月 1 4 日

高校教育課長 様

更級農業高等学校長

下記のとおり事業を実施しました。

記

1 実績内容

事業名	テニスコート整備
実施主体名	テニス部生徒
実施人数（生徒）	11 人
〃（保護者）	
〃（職員等）	1 人
実施日	令和 4 年 3 月 1 2 日（土）～ 1 3 日（日）のうち 2 日間実施
事業内容	長年テニスコートの整備をしなかったため、テニスコートの各所にくぼ地やへこみがみられ、降雨後の水はけも悪い状態であり、ボールのバウンドが変化する状態である。また、テニスコートのラインテープも経年劣化しており、足が引っかかる箇所があり危険である。ラインテープを剥がした後に塩化カルシウムを散布してローラをかけ、ラインテープをつける作業を行った。

2 実績額 82,800 円

（購入品目）

※添付書類で明細が分かる場合は省略可。

品 名	規 格	数 量	単 価	金 額
テニスコート用ラインテープ	E-002240	2	22,500	45,000
コート用釘	E03001	2	12,000	24,000
塩化カルシウム 25kg		6	2,300	13,800

3 実施成果の公表方法・時期

学校ホームページにて公表

担当者（職・氏名）教 諭 稲 葉 廣 文

様式 2 の付表

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取り組み等）の状況

事業を実施した結果、コート整備については常に注意をし、コート状況の確認と安全面へ配慮する意識が高まった。また、特別予算で行った事業であることを認識し、関係各所への感謝を持たせることができた。よって、この事業においてより効果的な教育的効果があったと判断できる。

○事業を実施する上での問題点

現在テニスコートは4面あるが、現在の状況から判断される安全管理レベルはまだまだ不十分であり、全てのテニスコートの整備が必要な状況である。コート整備の時期については11月までは大会が続き、12月から2月はコートのコンディションが悪く整備ができないため、3月に作業を実施しなければならない点が問題である。

○今後、本事業に要望すること

○事業実施風景

